

建設・行政

前橋テルサで採蜜

県立勢多農林高校が参加

ま え ば し
ハニープロジェクト

台湾フェア

7月5、7日県庁で

県は7月5日から6日
まで群馬県庁1階県民ホ

ールで「台湾フェア in
群馬2019」を開く。

同フェアは群馬県と台
湾との交流を紹介し、相
互交流の拡大を図ること

が目的。

ホールでは観光PR
ブースや台湾お茶のお
入れや足つぽマッサー
の文化体験コーナーを
で甘かった」と感想を
述べた。

ツバチを育てているとは
知らなかった。採れた蜂
蜜は市販の物よりも濃厚

前橋テルサの小野甲
弘館長は「ミツバチが自
ら育てている街は環境が自
らいいことで、街の環
境の指標になる。今後も
プロジェクトを進めて
いき、町おこしに貢献し
ていきたい」と話した。

デザインセミナー開催

建築関係者約220人参加

同施設の中庭で行われ
た。同プロジェクトが始
動して2カ月間でミツバ
チが運んだ蜂蜜を収穫。
プロジェクト始動直後
は、ミツバチは約800
0匹だったが、養蜂箱を
増やし、現在では約1万
匹を超えているという。
採った蜂蜜はその場で高
校生らに振る舞われた。
参加した生徒は「自分
たちが住んでいる街でミ

化成品や建築建材メー
カーのアイカ工業(名古
屋市、小野勇治社長)は
18日、前橋商工会議所で
「アイカデザインセミナ
ー2019」を開いた。

豪雨での対

設計事務所の担当者や建
築系の学生など約220
人が参加した。

築とは「からまりし
だと提唱。「もの」や
と」が絡まり合い街

同セミナーは前橋を含
めた全6都市で開催。国
内外で活躍する建築家や
デザイナーを講師として
招き、住宅・環境・デザ
インなどのレクチャーを
行うもの。

県は17日、群馬県
総合ビルで「群馬県
町村防災トップセミナー
を開いた。県内市町
や防災担当課長な
130人が参加した。
同セミナーは市町

「発酵する街と建築」
と題し太田市美術館・図
書館を設計した平田晃久
氏が講演。平田氏は「建

や県防災関係課長な
防災発生時に迅速な
確な対応が取れるよ
するもの。防災意識
成と災害発生時に



蜂蜜を採取する様子



真剣に作業する生徒

前橋市まちづくり公
社(前橋市本町、静知明
理事長)は13日、前橋市
の中心街でミツバチを育
て、蜂蜜を作る「まえば
しハニープロジェクト」
の一環として、初の蜜搾
りを前橋テルサで行っ
た。

同プロジェクトは、F
Mぐんまのパーソナリテ
ィー、内藤聡氏が発案。
前橋テルサの指定管理者

その後、蜜搾り作業が

建設

プ会社で働く総従業員は
220人でうち48人がタ
イとベトナムからの実習
生。長がで、5年間実習を

者は実技試験を受け、合
格者はさらに2年間の延
びた実習を受ける。長が

が、ベトナム人を雇
け入れたことにより
異国の実習生同士が